

夏季賞与(一時金)の支給状況 《最終集計》

本協会が実施した夏季賞与・一時金の支給状況調査結果(最終集計)では、報告のあった84社の支給額平均は468,511円で、昨年度に比べ2,223円、0.5%の増加となり、5年連続で前の年の実績を上回った。

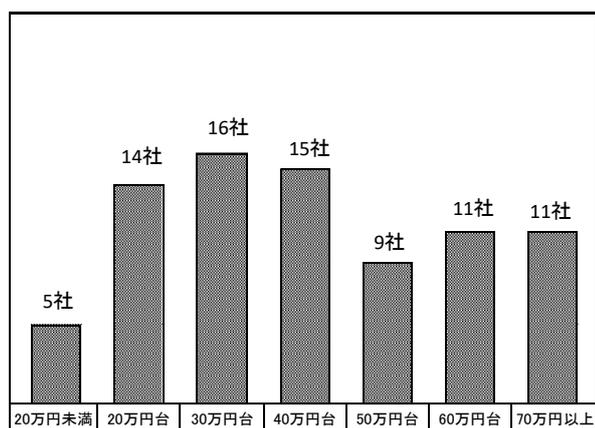
業種別にみると、製造業が金額で9,394円、率では1.8%昨年実績を下回った。マイナスは2年連続。6業種のうち金属製品を除く5業種で昨年比マイナスとなった。非製造業では21,385円、5.2%の増加となり3年続けて前の年を上回った。卸・小売が伸びて全体をけん引した。

規模別では、従業員500人未満の3区分では、200~499人の区分で横ばいまたはマイナスとなった。一方、500人以上の企業では7.4%と大きく前の年を上回った。

支給額の分布では、30万円台、40万円台、50万円台の3つ区分に全体の53%に当たる45社が集中した。70万円以上支給した11社中3社は県外本社企業だった。また、11社のうち8社が製造業だった。【別表1】

前年度の支給額と比較可能な79社の増減率をみると、前年を上回った企業が42社だったのに対し、下回った企業は22社となった。前年と同額の企業は15社だった。【別表2】

【別表1】 支給額の分布



【平成29年春季労使交渉(最終集計)】

業種	夏季賞与			
	社数	月数	金額	昨年比(%)
製造業計	42	1.94	508,593	-1.8
化学	14	2.20	628,896	-0.5
機械金属	5	1.80	479,862	-4.6
食品	3	2.03	407,693	-9.3
金属製品	6	1.90	514,778	2.8
電気機器	6	1.66	425,978	-5.1
その他	8	1.67	390,280	-4.2
非製造業計	42	1.74	434,615	5.2
運輸・通信	13	1.84	413,284	1.5
金融	3	2.01	-	-2.8
卸・小売	11	1.67	447,778	5.9
土木・建設	5	1.66	461,525	0.0
その他	10	1.76	409,626	5.8
全平均	84	1.84	468,511	0.5

※「-」は金額等を伏せているが、全体の平均には含まれる。

【賞与・規模別】

規模別	社数	月数	金額	昨年比(%)
100人未満	33	1.64	414,751	0.0
100~199人	22	1.78	419,746	-4.7
200~499人	14	1.86	464,189	-0.8
500人以上	15	2.38	710,796	7.4

【別表2】 増減率(対前年)の分布

